

大会名 Competition	第30回 能代カップ 高校選抜バスケットボール大会
NO. M-105	Year Month Day Time 2017 年 5 月 3 日 17 : 08
場 所 Place	能代市総合体育館

発行：能代市バスケットボール協会
http://ncup.snowland.net



チームA		チームB															
中部大学第一	<table border="1"> <tr><td>29</td><td>1st</td><td>14</td></tr> <tr><td>27</td><td>2nd</td><td>29</td></tr> <tr><td>30</td><td>3rd</td><td>9</td></tr> <tr><td>21</td><td>4th</td><td>25</td></tr> <tr><td colspan="3">E P</td></tr> </table>	29	1st	14	27	2nd	29	30	3rd	9	21	4th	25	E P			能代工業
29	1st	14															
27	2nd	29															
30	3rd	9															
21	4th	25															
E P																	
107		77															
○		●															

主審:Referee
早崎康祐 兵庫
副審:Umpire
富樫彰子 宮城
田中直幸 秋田
テーブルオフィシャル:Table officials
能代松陽高男子

No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3P	2P	FT	F	No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3P	2P	FT	F
4	×	星野 京介	CAP	20	4	4	0	1	4	×	児玉 凜斗	CAP	27	4	5	5	2
5	×	坂本 聖芽		12	2	2	2	1	5	×	児玉 海渡		1	0	0	1	1
6	/	張本 正登		9	0	4	1	1	6	×	新田 由直		19	1	7	2	1
7	/	植木 将太郎		4	0	2	0	1	7	×	石田 淳		6	0	3	0	4
8	/	Boubacar N'diaye		12	0	6	0	0	8	×	守屋 壮次郎		10	0	4	2	4
9	×	中村 拓人		12	0	3	6	4	9	/	齋藤 創		0	0	0	0	1
10	/	青木 遥平		6	1	1	1	2	10	/	牧野 湧		6	0	3	0	3
11	/	矢澤 樹		4	0	2	0	0	11	/	佐藤 侃		0	0	0	0	0
12	×	小澤 幸平		4	0	2	0	1	12		高橋 日向		-	-	-	-	0
13	/	小林 拓光		2	0	1	0	0	13	/	伊東 翼		3	1	0	0	2
14	/	仲宗根 弘		5	1	0	2	3	14	/	秋元 淳之介		5	1	0	2	2
15	×	Batoumani Coulibaly		6	0	3	0	0	15		粟屋 颯太		-	-	-	-	0
16	/	赤見 駿		4	0	2	0	1	16		阿久津 稜		-	-	-	-	0
17	/	井戸 光邦		2	0	1	0	1	17		遠田 貴大		-	-	-	-	0
18	/	深田 怜音		5	1	1	0	0	18		須藤 陸		-	-	-	-	0
コーチ		常田 健						0	コーチ		柴田 直宏						0
アコーチ		西村 彩						0	アコーチ		杉沢 政						0
合 計				107	9	34	12	16	合 計				77	7	22	12	20

※×:スター /:交代選手 PTS:ポイント 3P:3Pポイントシュート 2P:2Pポイントシュート FT:フリースロー F:ファウル

Score ranking[Team]

1	20	18.69%	星野 京介
2	12	11.21%	坂本 聖芽
2	12	11.21%	Boubacar N'diaye
2	12	11.21%	中村 拓人

1	27	35.06%	児玉 凜斗
2	19	24.68%	新田 由直
3	10	12.99%	守屋 壮次郎

Score ranking[Game]

1	27	児玉 凜斗	能代工業	2	20	星野 京介	中部大学第一	3	19	新田 由直	能代工業
---	----	-------	------	---	----	-------	--------	---	----	-------	------

1Q、中部大一は速い攻めから#15Coulibalyのアリウープや#4星野の3Pで着実に加点し、18-6と序盤を有利に進める。能代工は、#8守屋がスティールから得点するが、外角のシュートがなかなか決まらず苦しい時間が続く。終了間際には中部大一#5坂本の3Pが決まり29-14と差を広げて1Qを終える。

2Qになると能代工の外角シュートが決まり始める。2本の3Pを含む連続12得点で31-28と一気に点差を詰める。たまたまタイムアウトを取った中部大一は、強みであるインサイドにボールを集めるようになり、#8N'diayeがゴール下のシュートで着実に得点する。残り2分から3本の3Pを決めた中部大一が56-43とリードして前半を終える。

3Qは中部大一のペースで進む。#11矢澤のドライブインなどで連続13得点し、77-44と点差を広げる。能代工も#13伊東の3Pなどで反撃を試みるが後が続かない。中部大一はメンバーチェンジをしながら加点し続け86-52と30点以上の点差で3Qを終える。

4Q、中部大一#10青木、能代工#4児玉(凜)が3Pを決め合う展開からスタートするが、リバウンドで勝る中部大一がジワジワと点差を広げていく。終盤に能代工がフルコートディフェンスでスティールし、速攻で連続得点するが、大勢を変えるには至らず107-77で中部大一がこの一戦を制した。